

前回vol.3の初出題 答え

問題：日本で1年間に捨てられる食べ物の量は次のうちどれ？① 6トン ②6万トン ③600万トン
 正解：③600万トン 賞味期限切れ廃棄も含め「おにぎり1個/人」を日々廃棄している計算です。

「食べきれぬ」量を考え「買いすぎ、買い貯め」を気にかけてみましょう。

前回の初出題では15名からご回答いただくことができました。ありがとうございます

一番早く回答いただいた、吉橋Mと抽選で岩淵さんに後日プレゼントをお渡しいたします。

今月出題より抽選で1名様にプレゼント贈呈いたします。皆様ご応募おまちしております

下期の進捗報告 ツインズグループ目標 3, 5, 8, 12



ツインズグループは、子供からお年寄り、障害者と、「人々の健康に寄与する」健康維持商品
 開発/製造/販売を行い、運動やボディケアから得る「喜び」で世の中を幸せする。



21年9月末 全体59名(社員41,有期18) 社員比=男6:女4 外国籍3名
 → 22年3月末 全体55名(社員38,有期17) 社員比=男5.8:女4.2 外国籍3名



21年11月より働き方改革の一つとして、全事業所を対象とした日常的な「テレワーク」と
 「3パターン時差出勤」を導入 → 導入による効率向上性は今後発信予定



21年9月販売開始のエコ素材使用のReal Stoneウェア売上げ ¥547,067

MIZUコラボ商品売上から「環境保護活動のための寄付」約¥6,000



ガールズ・デー限定ウェア売上げから「女性の社会進出や地位向上のための寄付」¥17,970

ツインズグループは2020年10月から本格的にSDGsへの取り組みを開始しました。今回はその中のSDGs Goal3の「すべての人に健康と福祉を」におけるツインズグループ取り組みを解説します。

まず「健康」というと、「カラダの健康」を思い浮かべる人が多いと思いますが、ここで指す健康とは、「病気でない」「弱っていない」ということではなく、「肉体的」「精神的」「社会的」とすべてが満たされた状態にあることです。カラダだけではなく、精神的、人種、宗教、政治信条等で差別されることのない健康に恵まれた世界の実現のためにこのGoal 3が必要とされています。

例えば、世界3大感染症である、HIV、結核、マラリアは依然としてアフリカ諸国や貧困層を中心に猛威を振っており、世界の医療体制の充実がまだ必要です。先進国においては運動不足や過度の飲食による生活習慣病や精神的なストレスが原因の依存症や自殺など“心の病”のケアが大切な目標になります。また今も猛威を振っているコロナウイルスやウクライナでの紛争解決、紛争において避難された方への支援もこのGoal 3に含まれます。

ツインズの目標は子供からお年寄り、障がい者と幅広く使用可能な商品、健康維持商品を製造・販売する があります。私たちはメーカーとして現状に満足することなく、さらなる商品の開発・改善が必要です。また2021年11月からはペットボトルのキャップ収集を初め、貧困国へのワクチン接種の推進にグループ全体での取り組みを始めています。

最後に個人の意識でGoal 3の目標に貢献できる簡単な例を挙げてみました。参考にしてください。

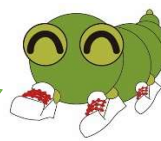
- 1)世界の医療課題に興味を持ち、ワクチン募金などをする。(キャップの収集の積極参加)
- 2)健康診断、検診を定期的に受ける。(自分自身で自分の健康を守ることも大切)
- 3)運動の習慣化、食生活の改善など、健康に気をつかう。(車移動を減らせばCO2削減効果も)

寄稿 マーケティング・プロモーション特命チーム 本間徹哉

キャタピー君から出題

僕から問題だよ！
 東京から大阪への移動手段で、最も二酸化炭素を出さない乗り物はど～れだ！

- ①飛行機 ②新幹線 ③バス



キャタピー君

～編集後記～

毎号クイズを出題(回答は次月号)し、ご応募者から抽選で1名様にプレゼント贈呈をしております。社内取組やクイズを発信しますので、毎号5分SDGsに触れる時間をください。応募お待ちしております

今月の投稿

【ツインズがちばSDGsパートナーに登録されました】



ちばSDGsパートナーとは、千葉県内企業等におけるSDGs推進の機運を醸成すると共に、具体的な取組を後押しするため、「ちばSDGsパートナー登録制度」が創設されました。

メリットとしては、

- ①チーバくんをモチーフとした千葉県SDGsシンボルマークの使用が可能(要、事前申請)
- ②SDGsの達成に向けて積極的に取り組む企業として、千葉県ホームページ等で紹介される(会社名をクリックするとツインズホームページに繋がっています)

URLはこちら

<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/sdgs/chibasdgs301-325.html>

今はまだ登録期間となっていますので、進展がありましたら、ご案内します。



今月のこの人

廣田 千明
 (開発特取部)

SDGsと聞いて、まずバツと思いつくのが、節約、節水など無駄遣いを無くすことかなと思います。SDGsには17目標がありますが、節約等は記載されていません。目標ではなく、皆が当たり前に行動(意識)していかなければいけないのです。

そこで、すぐできる我が家での節約術をご紹介します。シャワーを出すと、なかなかお湯にならないですよね？温まるまでの水を『流しっぱなし』にしてませんか？我が家では、温まるまでの水をバケツに貯め、ペットボトルに移して保管し、皿洗いや洗濯時に使用します。Q.温まるまでに、いったいどのくらいの水を流していると思いますか？(季節や家庭環境にもよりますが…)

A.我が家のシャワーは、温まるまでに **約6ℓ/回**の水が貯まりました！！

1回2ℓペットボトル3本分。1年で2,190ℓです。ものすごい量の水が何も使われずに流されてしまっているのです。少しずつ意識することで、身近な無駄使いを無くすことができるのではないかと思います。

いろいろ考えてみると、身近なところで無駄になっていることが多々出てくると思います。皆様も普段の何気ない生活の中で「気になったこと」から実践してみればいかがでしょうか。

*次回はこの人 熊谷様